

第3章 数列

2年__組__番 氏名_____グループ

目標：数学的活動を通して、事象から離散的な変化を見だし、それらの変化の規則性を数学的に表現して考察するとともに、事象の再帰的な関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、数列の考えを問題解決に活用する。【数学的な見方や考え方】

問1 2人、3人、4人、5人、6人の旅行の場合、それぞれの座り方を考えると、その増え方にはどのような特徴が予想されるだろうか。

自分の考え（表現方法は自由）

グループの考え（表現方法は自由）

→グループとしての結論（表現方法は自由）

問2 2人、3人、…、6人の座り方の数列を考えていく。その数列の増え方を説明してみよう。

条件：説明にはスライドの例示のとおり、1、2を用いること。

<本時のまとめと振り返り>

問3 本日学んだ数列で、数列をどのように捉えることができるようになったか。箇条書きでも良い。

●本日、学んだ数列を生かして、今後どのようなことを学んでみたいか。

●本日の自己評価を書こう。

A：理解を深めることができた。

B：興味は持てたが、理解を深めることはできなかった。

C：まったく何もすることができず、理解を深めることができなかった。

●下の QR コードからアクセスし、フィボナッチ数列について、調べてみよう。

